



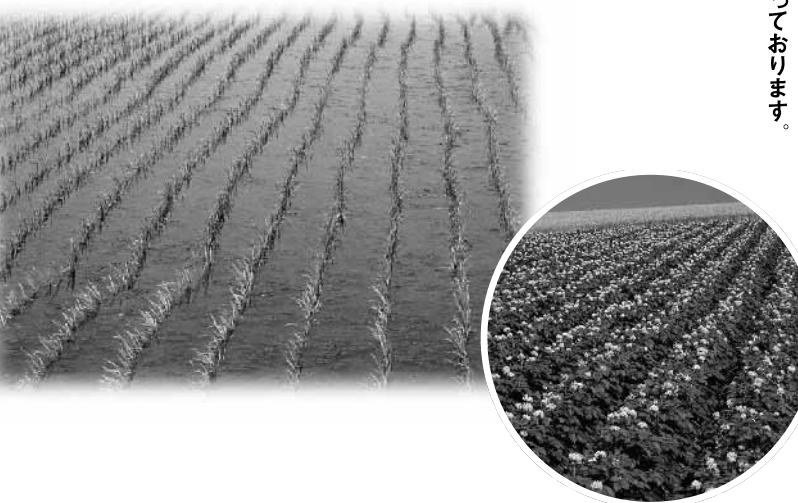
ますます使いやすくなつて新登場。
高い効果と経済性を両立させた、北海道農業期待の星!!

「ダントツEXフロアブル」 北海道専用新規殺虫剤

かねてより登録申請しておりました「ダントツEXフロアブル」が、平成20年2月に登録認可となりました。水稻のカメムシ防除剤として既に定評のある「ダントツ剤」ですが、EXフロアブルの登録によって経済性を更に向上させ、畑作場面にも使い勝手の良い殺虫剤に仕上がっておりまます。

ダントツEXフロアブルの特長

- (1) 優れた速効性と残効性を有します。
- (2) 無人ヘリで36倍登録を取得し、防除コストが大幅に低減されました。また高濃度少量散布にも適用があることから、汎用性が高く使いやすい薬剤です。
- (3) 安全性に優れ、周辺作物に対する影響が少ない薬剤です。



無人ヘリ以外の登録は?

水稻のカメムシ防除には「ダントツフロアブル」(クロチアニジン20%含有)を無人ヘリ防除主体にご使用いただいておりました。当剤が府県での大型カメムシ(ケモヘリカミカメ)を対象に、効果が安定する36倍での登録を得て、このたび北海道専用剤「ダントツEXフロアブル」として販売を行うことと致しました。

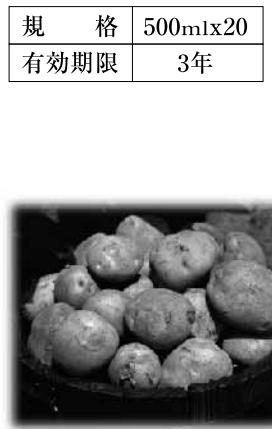
*図1の登録内容をご参照ください。

36倍で大丈夫?

これまでの24倍登録を36倍に薄ぐるわけですから、当然効果や残効性に不安を感じることと思います。でもご安心ください。

(1) もともと「ダントツ」は水溶剤で水稻のカメムシなどの害虫に登録を有し、速度運動式地上液剤少量散布機(以下パンクルと称します)には1000倍、本田通常散布では4000倍で従来剤に優る評価をいただいております。水溶剤はクロチアニジンを16%含有した製剤ですから、10aあたりに投下される薬剤原体量は4gとなります。これに対し「ダントツEXフロアブル」は36倍でも4・4gと、水溶剤のそれを超えているのです。

(2) アカヒゲホソミドリカスミカメは、府県で発生している大型カメムシと比較し、薬剤に対する感受性が高く防除が容易です。



■図1 適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍率	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む農薬の総使用回数
稲	イナコ類 ウンカ類 ツマグロヨコバイ カメムシ類	5000倍	60~150ℓ/10a	収穫14日前まで	800mℓ/10a	散布	4回以内 (育苗箱散布は1回以内、本田では3回以内)
	ウンカ類 カメムシ類	1250倍	25ℓ/10a			空中散布	
	ウンカ類 ツマグロヨコバイ カメムシ類	90倍	3ℓ/10a			無人ヘリコプターによる散布	
	ウンカ類 カメムシ類 (アカヒゲホソミドリカスミカメ)	24倍	800mℓ/10a		散布	3回以内	
	アカヒゲホソミドリカスミカメ	24~36倍			無人ヘリコプターによる散布		
大豆	アブラムシ類 カメムシ類 マメシングイガ	2500倍	100~300ℓ/10a	収穫7日前まで	散布	4回以内 (植付時の土壤混和は1回以内、植付後は3回以内)	
	アブラムシ類 カメムシ類	24倍	800mℓ/10a		無人ヘリコプターによる散布		
ばれいしょ	アブラムシ類	5000倍	100~300ℓ/10a		散布		